

「持続可能なスウェーデン・ツアー ～ 可能性の森」

2005年9月3日（土）～9月10日（土）

（現地ストックホルム集合／解散）



主催：エーサム（ESAM）社

協力：持続可能なスウェーデン協会（Sustainable Sweden Association）

プログラム

- 9月3日（土）** ストックホルム（Stockholm）
各自日本出発／ストックホルム到着
- 9月4日（日）** ストックホルム（Stockholm）／ウーメオ（Umeå）
オリエンテーション、ストックホルム市内観光
飛行機でウーメオ市へ
主催者紹介
入門：「スウェーデンの森の様々な価値」
- 9月5日（月）** ウーメオ（Umeå）
持続可能な開発における森林の役割
国と地域レベルで見たスウェーデンの林業
小学校における森林教育（学校訪問）
- 9月6日（火）** ウーメ地域（Umeregionen）
国有林と民有林における森林認証と教育
FSC 認定林や PEFC 認証
スウェーデン最大の環境保護団体、「自然保護協会」から見た林業と森林認証の在り方
森林伐採現場見学
- 9月7日（水）** ウーメ地域（Umeregionen）
循環型社会における森林。森林研究。
余暇活動に活用する森とエコツーリズム資源としての森（自然体験）
- 9月8日（木）** ビグドシルユム（Bygdsiljum）／シェレフテオー（Skellefteå）
建材の原材料としての森。製材所見学。
暖房の熱源としての森。バイオ燃料、ペレットボイラー、地域暖房。
ペレット工場見学（シェレフテオー・エネルギー公社）
- 9月9日（金）** ウーメオ（Umeå）
将来の車燃料の原材料としてのバイオマス：
ミカエル・ヤルムビー（Mr. Michael Jalmby）、プロジェクトのプロセス・リーダー
乗用車利用者のための循環型地区グリーンゾーン（GreenZone）見学：
アンダーシュ・ニークビスト（Mr. Anders Nyqvist）建築家、グリーンゾーン設計者
送別会
- 9月10日（土）** ウーメオ（Umeå）／ストックホルム（Stockholm）
飛行機でストックホルムへ（SK029 便、10:25 ウーメオ発、11:25 ストックホルム着）
解散、各自帰国（11日に日本に到着することが可能）

「持続可能なスウェーデン・ツアー ～ 可能性の森」

2005年9月3日(土)～9月10日(土)

(現地ストックホルム集合／解散)

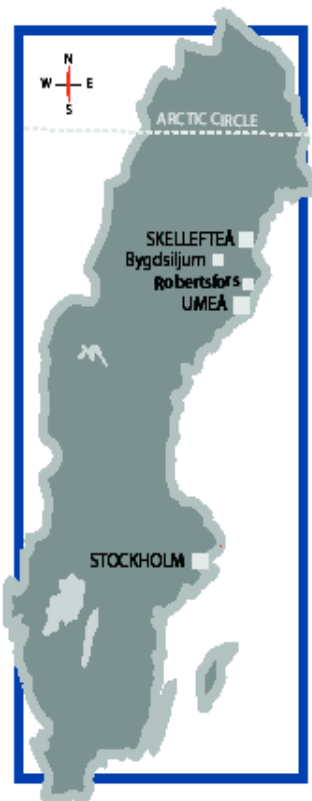


主催：エーサム (ESAM) 社
協力：持続可能なスウェーデン協会
企画：エーサム (ESAM) 社 +
レーナ・リンダル
アレンジ：エーサム (ESAM) 社 +
現地旅行会社
協力：スカンジナビア政府観光局
言語：日本語
通訳：レーナ・リンダル
集合・解散場所：
ストックホルム (Stockholm) 市
募集人員：15名
参加費：25,000 スウェーデンクローネ (約38万円。現地集合ですので、日本とスウェーデンの間の航空券は含まれていません。)

参加申込み期限：
2005年 6月17日までにご連絡ください
(最終です。)
予約金：5,000 スウェーデンクローネ
予約金の支払い方法：
エーサム社への国際送金

日本語のご問い合わせ先：VZQ11450@nifty.ne.jp
ファックス：03-3422-7019
(レーナ・リンダル宛)

<http://www.netjoy.ne.jp/~lena>



参加費に含まれる費用：

ストックホルム市／ウーメオ市往復の国内航空券、専用バスなど国内交通費、企画／アレンジ料、日本語通訳／現地添乗員コーディネーター同行、講師・講演者・地域のガイド・会場・会議室代、9月3日のストックホルム宿泊を含む7日間の宿泊費(主に個室)、6日間の食事代(朝・昼・晩、アルコール類をのぞく)、資料代

参加費に含まれない費用：

日本とスウェーデン間の往復航空券、旅行保険